

北の郷里

発行所

北東白石まちづくり協議会
地域情報広報委員会
札幌市白石区北郷3条1丁目4-1
北都地区会館
TEL011-875-3077
FAX011-875-7969

かわきたゆきまつり2007

川北児童会館 館長 佐々木 司

今回で4回目となる『かわきたゆきまつり』今回も地域の町内会・小学校・小学校PTA・地域の保育園・民間学童保育所の方々などで構成された実行委員会と児童会館との共催事業ということで行った。

お祭りの内容としては、児童会館前の空き地（土地所有者の許可を得て）を会場に雪の滑り台やかまくら・雪像、アイスキャンドルコンテスト・ステージ発表・出店。また児童会館内では、迷路やゲームコーナーなどを行いました。

今年は、準備している期間中に作っていた雪像が壊されてしま



うという残念なこともあったが、当日は、雪の滑り台や雪像も大人気で、出店（豚汁・そば・うどん・温かい飲み物など）も予定よりも早くすべて完売してしまううれしい誤算もありました。

今年は、暖冬ということでキャンドルコンテストの出品は少なく残念でしたが、雪像コンテストには、今年も学童保育所・町内会・川北小学校PTA・地域の子ども会などが参加していただき、とても素晴らしい雪像ばかりでした。また、薄暗くなってきてからのステージでは、児童会館に来館する子ども達で作った合唱団の合唱も参加者を喜ばせていた。

この事業のために実行委員会だけではなく、まちづくりセンターや青少年育成委員会の方々などの協力もあり、当日の来場者数は、500人を越える盛況ぶりでした。今後もこの事業が地域の方々や関係機関と協力して『子ども達のために』という目的から地域のイベントとして根付いていけばと考えております。



北の郷里（きたのごうり） 名前の由来

郷とは昔、郡内の一区画で数村をあわせたもの。郷里（ごうり）とはその最小単位をあらわしていて、小さな「むらざと」を意味します。郷里（ごうり）は近代においては郷里（きょうり、ふるさと）と呼ばれています。白石区には郷が三つあります。南郷、本郷と北郷です。ここから「郷」を一字いただきました。北は白石区の北東、北海道の北の文字、日本の北を示し、郷里は我が大地、むらざと、ふるさとを示します。地紋は郷土の稲穂です。

「北の郷里」は北郷を連想させる名でもありますが、「日本の北のふるさと」との大きな意味を持たせながら、地域にあっては「ぬくもりと優しさに満ちたまちづくり」を目指します。

【北東白石まちづくり協議会の構成団体】

北東白石まちづくり協議会の構成団体＝ 北東白石
連合町内会 北東白石地区民生委員・児童委員協議会
北東白石地区社会福祉協議会（北東白石地区福祉のまち推進センター） 北東白石地区青少年育成委員会
北東白石地区体育振興会 北東白石地区交通安全実践会
北東白石地区交通安全母の会 日赤奉仕団北東白石分団 北東白石地区こども会連絡協議会（北都なかよし子ども会、東川下子ども会、川北こども会） 北都明生会
東川下老人クラブ 川北老人クラブ長楽会 川下老人クラブ 北都商店街振興組合

「地域活性化委員会」 五つの目標課題決まる

昨年9月に第一回の会議を開いて以来、地域の活性化を阻害する要因など、今後活性化すべき事など委員会のワークショップで検討してまいりました。第7回の会議では今後取り組むべきテーマとして次の五つをまとめました。

- (1) 北13条通り商店街の活性化
どんな商店街を望むのか、空き店舗対策は
- (2) 平和駅を中心とした地域の活性化
平和駅を中心としたまちづくり
- (3) 社会環境・住環境整備による活性化
環境美化、植樹、花いっぱい、ごみ、清掃
- (4) 町内会など既存組織・団体の活性化と連携
組織活動、連携活動、文化・スポーツ活動
- (5) 人とのかかわりに関する活性化
親子兄弟、近隣、子ども、お年寄り、障害者、要支援者、などのかかわり。
定年後の生きがいづくり、ボランティア
人づくり、交流、人とのまちづくり

今後これらをふまえ、年度内に委員会を二つのグループに分け、地域の活性化への具体的な活動計画を作成し、新年度より具体的第一歩を進めて行く予定です。

地域の中で私たちが生き生きと快適な生活をおくれるように、皆さんの地域活性化に向けてのご意見をお伺い致します。委員会でも検討致します。

長期的にわたるもの、短期的に出来るもの、いろいろあると思います。皆さんのご意見、ご提言を、まちづくりセンター経由でお寄せ下さい。

まちせんTEL875-3077まで。

交通事故のない安全なまち 「セーフティさっぽろ」の実現を目指して

北東白石連合町内会婦人部研修会が、さる3月14日北都地区会館において、市民まちづくり局地域振興部政課の岩崎靖一交通安全担当課長を講師にお願いして行われました。

全ての座席でシートベルトの着用を後部座席の危険性も実験ビデオを見て脅威を感じシートベルトの必要を学びました。参加者48名交通事故のない安全なまちを目指します。

婦人部は交通安全母の会の役も兼ねており、「交通安全は家庭から」と交通安全啓蒙運動をしておりま
す。4月6日
(小学校の入学式)から早朝街頭啓発が始まります。



交通安全早朝街頭啓発は、母の会のほか、交通安全実践会、交通安全指導員、連合町内会、町内会、各PTAの方々と一緒に交通事故のない安全なまちを願って、毎月1回朝8時から8時20分の20分間ですが、道行く車に「スピードを出さない」「シートベルトを」などとの黄色の交通安全旗を持って

北郷2条12丁目	札幌信金前
川下3条4丁目	東川下生協前
川北1条3丁目	ホクトスポーツ前

の三ヶ所で行っております。

皆さんも「交通安全は家庭から」にご配慮下さいね。可愛い新一年生には札幌市から交通安全を願って「黄色いランドセルカバー」が贈られます。

北東白石地区スポーツ室内雪合戦

第11回北東白石地区スポーツ大会、室内雪合戦が平成19年2月25日(日) 東川下小学校体育館において、古屋大会長(北東白石連合町内会長)の挨拶と、北東白石まちづくりセンター小田原所長の激励の言葉をいただき9時30分より4種目の試合が開始されました。

今年のチームは16チーム、小学生74名、中学生40名、大人40名の選手が集いました。

この室内雪合戦も今年で4回目を迎え選手もルールを熟知し、各試合ごとに熱い戦いが繰り広げられました。

今大会において、初めての中学生チームの参加があり、この大会が地域に広く浸透して来たようです。皆さん競技には熱中しながらも和気あいあいの



内に無事怪我もなく終了することが出来ました。

企画運営にたづさわった苦労も吹き飛びました。大会運営にご協力戴きました各々団体に心よりお礼申し上げます。

北都なかよし子ども会主催ひな祭り

子ども会主催のひな祭りを2月25日老人ホーム「いづみの里」より22名の参加を合わせ103名が参加し開催されました。子どもと育成者と一緒に、ひな壇作りを行い、子どもリーダーによる司会で二人ばおりやホームの人たちによる合唱などが楽しく行われました。

楽しいゲームが終了後、大ディナーの開催、手作りによるやきそば、ザンギ、フルーツポンチ、玉子焼き、桜餅、ミニおにぎりなどの楽しい会、よく食べよく遊び子どもたちやホームの皆様との交流で皆笑顔で楽しい日を過ごしたと思います。心に残るひな祭りになったと思います。



社協「一般研修」安全な食生活に向けて

北都地区会館において2月16日(土)13:30~15:30社協の一般研修会が行なわれました。最近ノロウイルスだとか鳥インフルエンザとか食の安全と関わる話題

や日常生活のなかで安全な食生活に向けて注意をしなければならぬ点などを学びました。



社協 福まち推進委員対象料理教室開催

社協では推進委員対象に料理教室を開催しました。ここで習ったことは、何れ皆さんとも一緒に出来るよう

子ども会で 交通安全教室

東川下子ども会では交通安全教室を開催します。開催は下記の通りです。

日程 4月3日(火) 受付AM9:45~

開催 AM11:00~11:45

場所 東川下小学校体育館(開放玄関より入る)

持ち物 上靴

内容 交通安全のお話 ゲームなど

主催 東川下子ども会

参加は無料です。小学生だけでなく、幼児・保護者の方の参加もOKです。おみやげも用意しています。

2007

FIS ルディックスキー世界選手権札幌大会 開会式に招待されたよ!

2月22日、北都なかよし子ども会、東川下子ども会の会員・育成者および保護者、総勢54名が北都地区会館前に集合し、お迎えバスに乗り、札幌ドームで行なわれた開会式に参加しました。

「世界ノルディックスキー大会開会式を見学して」
北都小学校 6年 上原 慶信

僕は、2月22日に札幌ドームに子ども会のみんなと開会式を見に行きました。

ドームはいつも野球を見に行っていました、ドームの中に雪が入っていたので寒かったです。

いつもより華やかな感じがして、ワクワクしました。父さんが小さい頃、冬季札幌オリンピックがあったけど、見に行っていないそうです。

出来れば、レースも見たかったけど、次の日が学校だったので見れなくて残念でした。

ちょっといい話

○表彰されました。連合町内会、各町内会で進めている防犯パトロール、ワンワンパトロール、チャリパトロールの行動に対し「小さな親切運動」として表彰されました。

○「早寝早起き朝ごはん」運動

文部科学省が昨年からはじめた「早寝早起き朝ごはん」運動。皆さんご存知でしたか。

食事、睡眠など生活習慣の乱れは、健康を害すだけでなく、学力低下や非行につながる恐れもあるとされ、幼いころから早寝早起きの習慣を身につけ、子どもが望ましい生活習慣を身につける意味は大きい。

○北都中学校(職員室)にAED設置

AEDは救急救命時、人工呼吸と共に心臓の止まった状態を電気ショックによりよみがえらせる為の機器です。救急車の常時装備品です。

○生活衣料の店がオープンしました。

東川下道銀隣に「生活衣料の店」が開店。

小中学校の予定在籍数(3月1日現在)

H19年度	東川下小	北都小	川北小	北都中
1年生	64	53	136	207
2年生	64	79	139	191
3年生	74	65	121	204
4年生	63	62	116	-
5年生	67	82	106	-
6年生	65	52	115	-
計	397	403	733	602

平成19年度 北東白石「子育てサロン」開催案内

サロン名		ゴ-ゴ-キッズ	子育てサロン	子育てサロン
場所		北都地区会館	川北児童会館	北東白石児童会館
連絡先		TEL875-3077	TEL872-0002	TEL875-1311
開催時		第4火10:00～	火曜10:30～	金曜10:30～
開催月日	4月	25	17・24	20・27
	5月	23	1・8・15・22・29	11・18・25
	6月	27	5・12・19・26	1・8・15・22・29
	7月	25	3・10・17・24	6・13・20
	8月	22	21・28	24・31
	9月	26	4・11・18・25	7・14・21・28
	10月	24	2・9・16・23・30	5・12・19・26
	11月	28	6・13・20・27	2・9・16・30
	12月	19(第3)	4・11・18	7・14・21
H20	1月	23	22・29	25
H20	2月	27	5・12・19・26	1・8・15・22・29
H20	3月	26	4・11・18	7・14・21

“北の郷里”編集委員 募集！！

編集委員の中でパソコンを使える人が何人かありますが、パソコンを使える方、ボランティアでお手伝いいただける方を募集いたします。

ワードなどで、文章の打ち込みのできる方、
エクセルを多少使える方 ホームページビルダーの使える方・HPの作れる方。 パワーポイント、パブリッシャーの使える方

以上の何れかでも出来る方、お手伝いお願い致します。TEL下さい 873-8686島田まで

社協・福まちでは
介護者のための、新事業が始まります。

病気や事故で身体や心に障がいをもってしまい、家族が在宅であるいは通いで介護をされている方。老齢化に伴い要介護者も介護者も年齢が高くなってきています。家族で介護を分担できず、毎日が介護に明け暮れている方。介護は経験しなければその苦勞が分からないものです。

初めての介護で戸惑っている方、経験者の話も参考になります。

月に一度か二度は介護から離れて心身のリフレッシュをして、また介護に励んでください。

社協・福まちでは新年度“介護者のための”支援事業を始めます。具体的には、介護の経験者も参加しての“介護者サロン”のような事を考えております。現在まだ具体的に細部は決まっておりますが北の郷里次回号には細部発表できる予定です。

「遊学館」東川下バス停前の遊学館では

囲碁・将棋サロン、パソコン教室、料理サロン、シルバーサロンなどを行っております。

ご参加希望者は 873-8686島田まで

今後の行事予定

案 内

行 事	開催日	時間	場 所
青少年育成委員会	総会4月12日	18.30～	北都地区会館
北都町内会	総会4月15日	13.00～	北都地区会館
東川下町内会	総会4月15日	13.30～	東川下記念会館
川北町内会	総会4月15日	13.00～	川北会館
東川下団地自治会	総会4月15日	13.00～	N集会所
川下団地自治会	総会4月15日	11.00～	S5集会所306
川下町内会	総会4月15日	13.00～	川下会館
体育振興会	総会4月15日	18.00～	北都地区会館
交通安全実践会	総会4月17日	18.00～	北都地区会館
北東白石連合町内会	総会4月22日	16.00～	北都地区会館
まちづくり協議会	総会5月12日	18.30～	北都地区会館
社会福祉協議会	総会5月18日	18.30～	北都地区会館
日赤奉仕団北東白石分団総会	5月24日	10.30～	北都地区会館
東川下子ども会 交通安全教室	4/3.		東川下小体育館
街頭啓発	4/6札信前 5/11生協前 6/4ホクトスポーツ前		

冬の避難所体験訓練行なわれる

さる3月4日(日)10時より北東白石地区会館において、冬の避難所体験の訓練が60名の参加の下行なわれました。

当日は室内の暖房も止めての冬の避難所生活体験で、ダンボールが敷物になったり、隣の人との境に使ったり、更衣室代わりだったり、簡易トイレの使い方などいろんな使い道も教わり体験できました。

皆さんも、冬の時期に災害にあったとき
どうしたらよいか、どこに避難するのかよく話し合っ
て確認して下さい。



----- 編集後記 -----

4月の声を聞いて新入学生の季節、交通安全には地域として充分気をつけて子どもたちの安全を見守って行きたいものです。

今回の号は冬の行事が中心となりましたが、各行事とも回を重ねるごとに何れも参加者が多くなり充実した催しとなっております。主催者の皆様には大変ご苦勞様でした。

春の訪れと共に新年度を迎えますが、また楽しいニュースなどをおとどけしたいと思います。

一年間ありがとうございました。

広報委員一同

島田信也・芦田れい子・近江義文・宮下宏光
横沢美姫・桜庭皓一・嵐田美津江・石岡敏子
武者 功・大島悦子・小林敬子・菅野祥子
高橋文夫